



アンリツ 電子計測器
総合カタログ
ダイジェスト版

2026

Digest

Electronic
Measuring
Instruments

Since 1895

	1	光計測器	p.2
	2	ビット誤り率試験器 (BERT) / オシロスコープ	p.5
	3	トランスポート / イーサネット関連測定器	p.6
	4	モバイル / ワイヤレス通信用測定器	p.7
	5	シグナルアナライザ / スペクトラムアナライザ	p.13
	6	ベクトルネットワークアナライザ	p.16
	7	信号発生器	p.19
	8	RF/ マイクロ波用測定器	p.20

ネットワークマスタ プロ



メインフレーム MT1000A

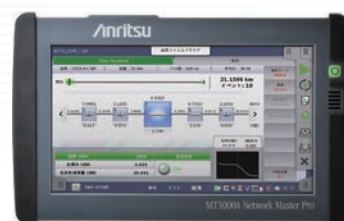
OTDRモジュール MU100020A/21A/22A/23A

1310 nm/1550 nm SMF、1310/1550/850/1300 nm SMF/MMF、1310/1550/1625 nm SMF、1310/1550/1650 nm SMF

モバイルネットワークの建設と保守に

- SMファイバ (1310 nm/1550 nm)、MMファイバ (850 nm/1300 nm) ハイブリッドモデルに対応
- フィルタ付き1650 nmモデルに対応
- Fiber Visualizer機能によるグラフィカルサマリ、OK/NG判定表示
- OTDR、光源、光パワーメータ (標準)、可視光源、光ファイバスコープ (オプション) を1台に搭載
- 10G (MU100010A1) または100G (MU100011A) マルチレートモジュールの同時搭載により、CPRI/OBSAI測定もサポート

MU100020A/21A/22A/23Aは、光ファイバ接続間のコネクタの汚れや損傷、過剰な光の反射に伴う障害点の検出など、モバイル光回線の障害探索を強力にサポートします。



アクセスマスタ



MT9085シリーズ 850 nm/1300 nm (MM)、1310/1490/1550/1625/1650 nm (SM)

コア・メトロ、モバイル・FTTHの光ファイバ敷設、保守に

- 直射日光下でも見やすい大型8インチLCD
- LCDタッチスクリーン操作と快適なハードキー操作を融合し作業効率アップ
- 光ファイバ線路を簡単解析できるFiber Visualizer
- 1 m以下の短デッドゾーンと最大46 dBのダイナミックレンジを実現したOTDR
- ファイバスコープで光ファイバ端面検査 (外付けオプション)

MT9085シリーズは、光パルス試験、光損失試験/光パワー測定、光ファイバ端面検査を1台に内蔵したポータブル測定器です。光ファイバ敷設・保守 (コア、メトロ、5G/モバイルフロントホール、モバイルバックホール) において、幹線系の施工/保守からドロップケーブルなどアクセス系の破断点検出まで、幅広い用途に対応しています。



ネットワークマスタ シリーズ

Network Master Fiber Visualizer

メインフレーム MT9090A

ファイバメンテナンステストモジュール MU909014/15 1310 nm/1550 nm & 1650 nm

手のひらサイズ、光ファイバネットワークの故障解析ツール

- ファイバ試験の初心者も簡単に扱える「Fiber Visualizer」モードを装備
- 最大64分岐のPONネットワーク、100 km以上の光ファイバも測定可能

MU909014/15は、光ファイバケーブルの故障探索を目的としたモジュールです。



光ロステスタ/光源/光パワーメータ

CMA5シリーズ 850 nm/1300 nm (MM)、1310/1490/1550/1625 nm (SM)

光ファイバの施工、保守に

- 光源と光パワーメータを1台に搭載 (光ロステスタ)
- 300 gの小型・軽量サイズ
- SMファイバ (1310 nm/1550 nm) の光源を搭載 (光ロステスタ、光源)
- 3年保証

CMA5シリーズは、光ファイバの施工、保守時の光パワー測定に有効なハンドヘルド測定器であり、コンパクトな設計になっています。光ロステストモデル、光源モデル、光パワーメータモデルをラインアップしています。

光ファイバケーブルの施工および保守の作業環境に適しています。



ファイバスコープシリーズ

オートフォーカスファイバスコープ G0382A

400倍ファイバスコープ G0306C

光ファイバコネクタの端面検査に

- ワンボタン測定/解析 (G0382A)
- IEC61300-3-35規格による“Pass”、“Fail”判定
- さまざまなコネクタアダプタに対応

光ファイバのフェルル端面のキズや汚れが原因で、伝送品質に影響を与えることは多いと言われています。ファイバスコープは、光パルス試験器OTDRやPCIに接続してフェルル端面の状態を映し出します。

フェルル端面の清掃状態や、キズによるコネクタの交換を判断するのに有効な機能です。



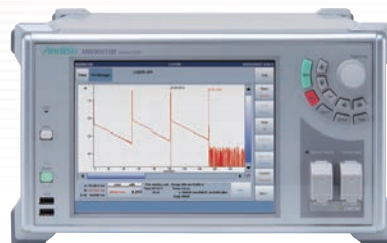
コヒーレントOTDR

MW90010B

光海底ケーブルの敷設、保守用測定器

- 10 mの分解能で破断点を検出
- 広ダイナミックレンジ：リピータ間が80 km以上の海底ケーブル障害検出が可能
- 小型・軽量のポータブルサイズで現場へ持ち運び可能
320 (W) × 177 (H) × 451 (D) mm、10 kg以下
- 簡単なタッチパネル操作で、初めての人も測定が可能

MW90010Bは、マルチリピータ (EDFA) を含む最長20,000 km (オプション) までの超長距離光海底ケーブルの障害検出ができます。光海底ケーブルの運用開始時の評価やトラブルシューティング評価に有効なソリューションです。



光スペクトラムアナライザ



MS9740B 600 nm～1750 nm

光アクティブデバイスの評価に最適な1台

- 掃引時間を0.35秒に短縮
- 光アクティブデバイスの評価に特化したアプリケーションを搭載
- パルス光測定
- 58 dB以上のダイナミックレンジ性能 (ピーク波長から0.4 nm離れたところ)
- 30 pmの最小分解能

MS9740Bは、測定処理時間を従来機の1/2以下に短縮し、高性能、充実した試験メニューで光アクティブデバイスの検査工程に高い効率性をもたらします。



1



光計測器

ANRITSU Electronic Measuring Instruments Digest

シグナル クオリティ アナライザ-R



MP1900A

400 GbE/800 GbEも、PCIe Gen4/5/6も。 NRZ/PAM4の次世代ネットワークインタフェースと高速シリアルバス評価を1台で

- 高速EthernetとPCI Express両インタフェースのテストを1台でサポート
- USB3.2/4、DP1.4/2.1に対応
- 構築・操作が容易な、外部機器不要のAll in one 64 Gbaud PAM4 BER測定システム
- Protocol AwareなPCI Expressのリンクトレーニング、LTSSM解析機能を搭載し、レシーバテストをサポート
- 高品質波形・高感度入力により再現性の高い測定を実現
- ビットエラーレート測定、ジッタトレランス試験など、より正確なシグナルインテグリティ解析をサポート



MP1900Aは、高速インタフェースの物理層評価をサポートするための、優れた拡張性を持つ高性能BERTです。この1台で次世代Ethernetからバスインタフェースまでの評価を開発初期段階からトータルにサポートします。

サンプリングオシロスコープ/BERT



MP2110A

10G~800G/1.6T向けマルチチャネル光モジュールの製造・開発に

- 200 Gbps/lane (106 Gbaud/lane) 光サンプリングオシロスコープに対応
- サンプリングオシロスコープは高速・低ノイズでCRU内蔵可能、NRZ/PAM4両信号の解析に対応
- 最大4chのサンプリングオシロスコープとBERTを1台に搭載可能

MP2110Aは、10G/25G/100G/200G/400G/800G/1.6Tの光モジュール製造評価に適した測定器です。

1筐体に以下の構成を組み込むことができます：

- サンプリングオシロスコープ（アイパターン解析）+クロックリカバリ（CRU）
 - サンプリングオシロスコープ+BERT（ビットエラーレート測定）
- これにより、光モジュールの生産効率向上と製造コスト削減に貢献します。



2



ビット誤り率試験器 (BERT) / オシロスコープ

ネットワークマスタ プロ



メインフレーム MT1040A
400G (QSFP-DD) マルチモジュール MU104014A
400G (OSFP) マルチモジュール MU104015A
100Gマルチモジュール MU104011A

400Gイーサネットをサポートした開通・保守に1台で対応

- 10 Mbpsから400 Gbpsまでサポート
- 400G FECの連続的/定量的な測定の提供
- クラウド経由のリモート操作、測定器単体の自動試験機能
- 持ち運びが容易な小型・軽量設計

MT1040Aは、測定モジュールを組み合わせることで10M~400Gまでを1台で評価でき、さまざまな通信ネットワークの開通保守に1台で対応します。オプションを追加することで100ZRやOPEN ZR+にも対応します。

さらに、測定モジュールを2枚組み合わせることで、1台で2ポートの400Gイーサネットが試験でき、装置評価試験も行えます。



ネットワークマスタ プロ



メインフレーム MT1000A
10Gマルチレートモジュール MU100010A1
100Gマルチレートモジュール MU100011A
高精度GNSS同期発振器 MU100090B

メトロからバックホールネットワークの開通・保守に1台で対応

- 10 Mbpsから100 Gbpsまでサポート
- リモートGUI操作
- リモートコマンド操作 (スクリプト)
- 自動試験機能
- 持ち運びが容易な小型・軽量設計

MT1000Aは、測定モジュールを組み合わせることにより、さまざまな通信ネットワークの開通保守に1台で対応します。

MU100010A1は10 Mbpsから10 Gbpsまで、MU100011Aは10 Mbpsから100 Gbpsまでの通信ネットワークの開通・保守に必要な機能、性能を備え、検証試験を強力にサポートします。さらにMU100090Bを組み合わせることでnsオーダーの同期誤差測定ができます。



Virtual Network Master for AWS



Virtual Network Master for AWS MX109030PC
3か月ライセンス MX109030PC-TL003
1年ライセンス MX109030PC-TL011

仮想環境を含むネットワークの通信品質を正確に評価

- AWSクラウドサーバにインストールしAWS環境の通信品質を高精度で評価
- 仮想環境・クラウド上での通信品質測定をソフトウェアで実現
- MT1000A/MT1040Aと組み合わせ片方向遅延やリアルトラフィック負荷での測定が可能
- Webブラウザ操作・API連携による利便性と遠隔制御

MX109030PCは、AWS環境向けの測定ソリューションで、仮想環境やクラウド上で通信品質をソフトウェアによって高精度に測定できるのが特長です。物理測定器を設置できない環境でも、片方向遅延やリアルトラフィック負荷での測定が可能です。また、WebブラウザやAPIによる遠隔操作にも対応しています。

Amazon Web Services、AWSはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の登録商標です。



ネットワークマスタシリーズ



メインフレーム MT9090A
ギガビットイーサネットモジュール MU909060A1/A2/A3

ハンドヘルドタイプのギガビットイーサネットテスタ

- 小型・軽量 (約800 g) で持ち運びが簡単
- テストシナリオの自動実行と合否判定機能で、現場作業者に特別な知識は不要
- 開通用試験ITU-T Y.1564でテスト時間を削減、RFC 2544にも対応
- 上り、下りのパフォーマンスを同時にテスト
- 帯域占有ユーザ、ネットワーク攻撃を簡単に特定
- 2ポート同時動作で双方向モニタリングが可能
- Webブラウザを使用した遠隔制御、遠隔モニタリングが可能

MU909060A1/A2/A3は、高い可搬性、優れた操作性、多彩な測定機能を併せ持ったイーサネットテスタです。キャリアクラスイーサネットやモバイル/バックホールの回線開通から保守までを1台でサポートします。



ラジオコミュニケーションテストステーション

メインフレーム MT8000A
 NR TDD Measurement Software MX800010A
 NR Protocol Platform Software MX800030A
 NR Fading Basic MX800031A
 LTE Protocol Platform Software MX800032A
 LTE Fading Basic MX800033A
 LTE/NR Protocol Platform Software MX800037A
 Rapid Test Designer Platform (RTD) MX800050A
 SmartStudio NR (SSNR) MX800070A
 SmartStudio NR IP Performance (SSIP) MX800071A



この1台で、5GのRF測定/プロトコル試験/アプリケーション試験に対応

- FR1 (～7.125 GHz含む) からFR2 (ミリ波帯) までのRF測定、プロトコル試験、アプリケーション試験を1台でサポート
- 6Gで採用が見込まれるFR3 (～16 GHz) まで拡張したモジュールを搭載可能。FR1/FR2に加え、今後のSW UpdateでFR3にも対応予定
- 3GPP Rel.17以降のRedCap、NTNといった最新のモバイル通信トレンドをいち早くサポート
- 複数の位置/方向にアンテナ設置が可能なRF Chamber MA8171Aと組み合わせることで、FR2でのBeam Management試験が可能
- CATR Anechoic chamber MA8172Aと組み合わせることで、3GPP準拠のFR2 TRx試験が可能
- モジュールアーキテクチャにより、用途に応じたテスト環境をフレキシブルに構築
- SA (Standalone) 試験およびNSA (Non-Standalone) 試験の両方をMT8000Aでサポート
NSA試験には既存のLTEテスト環境も使用可能
- NR、LTEのプロトコル試験を強力にサポート、NSA LTE Anchor機能試験や10 Gbpsを超えるIP Throughput試験に対応可能
- フェージング環境下でのプロトコル試験を1台でサポート
- 各試験用途ごとに最適なツールを用意

MT8000Aは、5GのRF測定/プロトコル試験/アプリケーション試験に対応したプラットフォームです。世界各国で使用される5G通信の周波数帯に対応したチップセット、通信端末などの開発を強力に支援します。

5G NR向けミリ波OTA試験環境

Shield Box MA8161A
 RF Chamber MA8171A
 CATR Anechoic Chamber MA8172A
 CATR Anechoic Chamber 2 MA8172B

5Gのミリ波OTA試験環境に対応

- MA8161A：卓上でミリ波OTA接続環境を構築可能
- MA8171A：この1台でプロトコルのミリ波OTA環境を構築可能
- MA8172A：5G NRミリ波のデバイスのテストが可能、3GPP RF/RRM (1AoA) コンフォーマンス試験規格に準拠したCATRチャンバ
- MA8172B：5G NRミリ波のデバイスのテストが可能、3GPP RF/RRM (1AoA/2AoA) コンフォーマンス試験規格に準拠したCATRチャンバ



RF/RRM試験やプロトコル試験など、用途に応じて4種類のミリ波OTA試験環境をお選びいただけます。

シグナリングテスト for LTE/ラピッドテストデザイナー (RTD)

MD8430A/MX800050A/MX786201A

LTE/LTE-Advanced/LTE-Advanced Pro/5G NSAアンカーに対応したチップセット、携帯端末の開発を強力サポート 簡単操作の5G/4G/3G/2Gテストケース作成GUIツール

- LTE-Advanced Proに対応した試験をCarrier Aggregation (CA) の6CCsまでで実行可能
- 1台でCAハンドオーバー、4x4 MIMO、8x4 MIMOなどに対応
- NB-IoT NTNプロトコル試験に対応
- フルデジタルフェージング試験も可能
- 最大DL 1 Gbps (PHY: 2.0 Gbps)、UL 300 Mbpsのデータスループット試験が可能
- MT8000Aと組み合わせることで、5G NSAのプロトコル試験が可能
- L1、L2、およびL3プロトコル試験工数を大幅に削減する、充実した解析ツール環境を提供
- UMTS Release 10、HSPA Evolution、GSM/GPRS/EGPRSに対応
- 親しみやすく分かりやすいGUI操作、ネットワークパラメータを簡単管理

MD8430Aは、LTE-Advanced Proに対応したチップセット、携帯端末の開発に不可欠なLTE基地局シミュレータです。アンリツは、3Gでのノウハウを最大限に生かした強力なLTEプロトコル試験ソリューションで、LTE/LTE-Advanced/LTE-Advanced Pro/5G NSAアンカーに対応した端末の開発をお手伝いします。MX800050A/MX786201Aは、NR/LTE/LTE-Advanced/LTE-Advanced Pro、W-CDMA、GSM間のインタシステムハンドオーバーを含む3 GPP規格に準拠したMT8000A/MD8430Aで動作するテストケースを簡単に作成するためのGUIツールです。



5G NRモバイルデバイステストプラットフォーム

ME7834NR

5G/4GのGCF/PTCRB認証取得、通信事業者受入試験のためのプロトコル規格適合試験に対応

- 一台で5G/4G GCF/PTCRBおよび通信事業者承認プロトコル規格準拠試験プラットフォーム
- 容易なセットアップや統合サポートを提供
- ドラッグ&ドロップによる容易な操作性と試験実行
- Sub-6 GHz帯からミリ波帯までサポート
- 既存ME7834システムを5Gシステムへアップグレード可能
- 自動連続実行試験機能による試験時間の短縮

ME7834NRは、5G NRのSub-6 GHz帯からミリ波帯まで、3GPP準拠のプロトコルコンFORMANCEテスト (Protocol Conformance Test) および事業者受入試験 (Carrier Acceptance Test) を1台のテストシステムで対応します。

5G New Radio (5G NR) のスタンドアローン (SA) およびノンスタンドアローン (NSA) モードに加え、LTE、LTE Advanced (LTE-A)、LTE-A Pro、およびGSM/W-CDMAもサポート。従来通信をサポートしつつ、世界各国で使用される最新の5G、4Gの通信端末、チップセットの認証試験を強力に支援します。



5G NRモバイルデバイステストプラットフォーム (Lite Model)

ME7834NR

5GのGCF認証取得、通信事業者受入試験のためのプロトコル規格適合試験に対応

- MT8000A 一台で5G GCF/PTCRBおよび通信事業者承認プロトコル規格準拠試験プラットフォーム
- 事業者受入試験にOTA環境をサポートし、測定効率化を実現
- 容易なセットアップや統合サポートを提供
- ドラッグ&ドロップによる容易な操作性と試験実行
- Sub-6 GHz帯に特化した範囲をサポート
- 自動連続実行試験機能による試験時間の短縮
- ME7873NR Lite ModelとHWの共用により、設備投資効率化を実現

ME7834NR Lite Modelは、5G NRのSub-6 GHz帯における3GPP準拠のプロトコルコンFORMANCEテスト (Protocol Conformance Test) および事業者受入試験 (Carrier Acceptance Test) を対応します。5G New Radio (5G NR) のスタンドアローン (SA) およびノンスタンドアローン (NSA) モードをサポート。世界各国で使用される最新の5G通信端末、チップセットの認証試験を強力に支援します。



New Radio RFコンFORMANCEテストシステム

ME7873NR

5G NR Sub-6 GHz帯、ミリ波帯に対応したRF/RRMコンFORMANCEテストシステム

- GCF/PTCRB認証テストケースをいち早くリリース
- 優れた測定再現性・安定性を実現するテストシステム
- 開発の効率化を実現するR&D用測定機能
- TRx Full/Performance/RRMから用途に応じた組み合わせが可能。
特にFR1はワンボックステスト1台の構成に対応
- ソフトウェアアップグレードのみによるBand追加が可能
- W-CDMA/LTE/LTE-Advancedに対応したME7873LAからのアップグレードに対応
- 5G NRノンスタンドアローン (NSA)、スタンドアローン (SA) の双方に対応

ME7873NRは、3GPP規格 (TS 38.521、TS 38.533) に準拠し、Sub-6 GHz帯およびミリ波帯に対応した5G NRのRF/RRMコンFORMANCEテストシステムです。業界先駆けて5G NRのGCF認証を開始し、GCF/PTCRBで認証されたテストケース数において、業界でトップクラスを誇っています。また、コンFORMANCE試験だけでなく、Regulatory試験や北米オペレータ向けRF試験にも対応しています。



LTE-Advanced RFコンフォーマンステストシステム

ME7873LA

W-CDMA/LTE/LTE-Advancedを1プラットフォームで対応したRF/RRMコンフォーマンステストシステム

- GCF/PTCRB認証テストケースをいち早くリリース
- 優れた測定再現性・安定性を実現するテストシステム
- 開発の効率化を実現するR&D用測定機能
- TRX Full/Performance/RRMから用途に応じた組み合わせが可能
- ソフトウェアアップグレードのみによるBand追加が可能
- Inter-RAT試験に対応 (LTE→GSM/UMTS/CDMA2000/TD-SCDMA)
- IoT試験 (CAT-M、NB-IoT) にも対応

ME7873LAは、2018年6月に業界に先駆けて5DL CA試験のPTCRB認証を取得。また、LAAや4Rx/4×4 MIMOの多くの試験に対応。

GCF/PTCRBで認証されたテストケース数は、業界でトップクラスを誇っており、モバイルブロードバンドサービスの進化・発展に貢献しています。



RF Regulatoryテストシステム

ME7803NR

世界主要国や地域の電波法令に準拠した試験に対応

- 信頼性を向上させる補正機能をサポート
- 各地域の周波数Bandに対応
- さまざまなフォーマットに対応した測定データ管理機能

ME7803NRは、ARIB/ETSI/FCCが策定するTRCC/RED/CFRのFR1 RF試験に適合したテストソリューションです。



シグナリングテスト

SmartStudio

MD8475B 350 MHz～6.0 GHz、8Tx/4Rx

無線端末のアプリケーションを総合的に評価

- シナリオを必要としない試験環境を実現
- LTE-Advancedからレガシー (2G/3G) 通信まで、マルチ通信試験の実現
- IMS/SMSサーバを内蔵し、VoLTE/SMS試験等が実施可能
- Packet Traffic Generatorの内蔵によりLTE-Aギガビットスループット測定が可能
- RCS、WLANオフロードなど、スマートフォンの機能試験が可能
- 車両緊急通報システム (eCall、ERA-GLONASS) をサポート、車載器や通信モジュールの通信品質の確認が可能
- SmartStudio Managerにより、試験を自動化。24時間の連続試験が可能

MD8475Bは、無線端末の多様な試験に対応します。SmartStudioとMD8475Bを使用することにより、多くの機能とアプリケーションを搭載するスマートフォンをはじめとした無線端末の多岐にわたる複雑な試験を1台で行えます。



ラジオ コミュニケーション アナライザ



MT8821C 30 MHz～3.8 GHz、3.8 GHz～6.0 GHz (オプション)

LTE/LTE-Advanced、Cat-M/NB-IoT/NTN NB-IoT、3G/2GのRF TRX測定や5G NSA環境でのアンカー動作に対応する開発向け一体型無線機テスト

- LTE-Advanced Pro、IoT、NTNからレガシー (2G/3G) 通信まで、マルチ通信方式に対応
- 3GPP RF試験規格に準拠した送受信試験がGUI操作で簡単に可能
また、項番を選ぶだけの簡単な操作で自動試験が可能なツールも用意
- IMSサーバ搭載によりVoLTE試験に対応
- 従来機種MT8820Cと機能、性能、リモートコマンドの互換性があり、MT8820CからMT8821Cへのアップグレードにも対応

MT8821Cは、LTE-Advanced Proをはじめとする各種通信方式に対応した移動体端末の開発用測定器で、多くの携帯端末ベンダやチップセットベンダで採用いただいたMT8820Cの後継製品です。

その技術とノウハウを継承しつつ、DL CA 8CC、LTE-U/LAA、DL 256 QAM、DL 4×4MIMOやUL CA、さらにはLTE Cat-M/NB-IoTなどの最新機能にも対応しています。また、MT8000Aと組み合わせることで、5G NSA環境でのアンカー動作に対応、呼接続試験を実現します。MT8821CはRF測定のみならず、RF調整、検証から機能試験まで、R&Dにおけるさまざまな試験をサポートしています。また、各ソリューションベンダによってMT8821Cを使用したOTA試験やSAR試験ソリューションが提供されており、スマートフォンや通信モジュールのハードウェア開発のさまざまな評価をサポートします。



ベクトル信号発生器

MG3710E 100 kHz~2.7 GHz/4 GHz/6 GHz

第5世代へと進化するワイヤレス通信の評価に

- RF変調帯域幅：160 MHz*/120 MHz *：MX370111A/MX370111A-002使用時
- 豊富な標準内蔵波形パターン、オプションで拡張も可能
- 1台で希望波 + 妨害波を出力できる2波加算機能を内蔵
- 1台で最大2つのRF出力を内蔵。マルチシステムの評価に
- BER測定器を内蔵



MG3710Eは、5G、LTE/LTE-Advanced、GSM/GPRS/EDGE、W-CDMA/HSPA/HSPA Evolution、TD-SCDMA、デジタル放送 (ISDB-T、DVB-T/H、CMMB)、GPS、Bluetooth®、WLANなど、さまざまな変調信号を出力でき、基地局、携帯端末、デバイスなどの試験に便利なベクトル信号発生器です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、アンリツはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

シグナルアナライザ

MS2850A 9 kHz~32 GHz/44.5 GHz

MS2830A 9 kHz~3.6 GHz/6 GHz/13.5 GHz

多様な通信システムをサポート

- 解析帯域幅：最大1 GHz (MS2850A)、最大125 MHz (MS2830A)
- 豊富な測定機能を標準内蔵
隣接チャネル漏洩電力、占有帯域幅、スペクトラム・エミッション・マスク、スプリアス・エミッション、周波数カウンタなど
- 測定ソフトウェアオプションにより各種変調解析
(機種により搭載できるソフトウェアが異なります)
5G (MS2850A)、LTE/LTE-Advanced、W-CDMA/HSPA/HSPA Evolution、GSM/EDGE/EDGE Evolution、WLAN、ISDB-T/ISDB-TSB、FM/AM/AMなど



MS2850A

MS2850A、MS2830Aは、送信特性評価に便利な機能を標準内蔵し、各種測定規格のテンプレートによりパラメータを簡単に設定できます。また、測定ソフトウェア (オプション) により、各通信方式に応じた変調解析ができ、数値結果やグラフ表示を行います。

ワイヤレスコネクティビティテストセット

MT8862A 2.4/5/6 GHz Band

WLAN搭載機器のRF送受信特性評価に

- ネットワークモード対応
チップセット制御・テスト用ファームウェアが不要
実動作状態でのRF送受信特性が測定可能
- 最新規格IEEE 802.11be Extremely High Throughputに対応
802.11beがサポートする3つの周波数バンド、320 MHzチャネル
帯域幅、4096QAMのRF特性測定をワンボックスで実現
- 任意のデータレートで測定可能
DUTを指定したデータレートに収束させる制御機能を搭載
- 幅広い接続性サポート
IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax/beのAPモード/STAモードでの接続をサポートし、セキュリティ接続もサポート
- OTA環境下での安定した測定
信号が不安定になりがちなOTA環境下でも安定した測定が行えるため、試験工数の削減に貢献
- MIMO測定対応
2×2 MIMOでRF性能が評価可能



MT8862Aは、WLAN搭載機器の設計時および品質評価時に有用なRF送受信特性測定器です。測定対象となるWLAN搭載機器の性能を実動作状態で測定できるネットワークモードに対応しています。WLANプロトコルを使用しないで評価するダイレクトモードにも対応しているため、開発中の試作機の評価も可能です。このようにMT8862Aは1台でWLAN搭載機器を多面的に検査できます。

ユニバーサルワイヤレステストセット



MT8870A/MT8872A MU887002A : 400 MHz~6 GHz/7.3 GHz、MU887001A : 10 MHz~3.8 GHz/6.0 GHz

最新の無線通信規格 (5G NR/Wi-Fi 6E/Wi-Fi 7など) に追従した大量生産ライン向け測定器

- 最大4台分の測定機能を1シャーシに搭載し、高密度な測定系を実現
- 1つのモジュールに信号発生器とシグナルアナライザを搭載
- 入替可能なモジュール方式で製造ダウンタイムを削減
- 多様な通信規格に対応
5G NR、LTE/LTE-V2X、W-CDMA/HSPA、TD-SCDMA、GSM/EDGE、CDMA2000/1xEV-DO、IEEE 802.11be/ax/ac/n/a/g/b/p (V2X)、Bluetooth®、Zigbee、Z-Wave、GPS/GLONASS/BeiDou/Galileo/QZSS、DVB-H、ISDB-T
- スロットあたり12個の測定端子から0 dBm (Max) の同時信号出力に対応 (MU887002A)
- オーディオアナライザ/ジェネレータ内蔵でFM測定に対応 (MU887001A)



MT8870A

MT8872A

MT8870Aは、最大で4スロット分の送受信テストモジュール MU887001A/MU887002Aを装着できるシャーシです。MT8872Aは、2スロットに対応した省スペースに特化したシャーシです。テストモジュールの各スロットにはシグナルアナライザ機能とベクトル信号発生器が搭載されており、各スロットを独立した測定器として使用できます。MT8870A/MT8872Aにソフトウェアライセンスを搭載することにより、各種の無線通信方式に準じた送受信測定 (電力、周波数、EVM、スペクトラムマスク、受信感度など) ができます。

Bluetooth テストセット

MT8852B

最新バージョンであるBluetooth® core specification v6.0に対応

- Bluetooth SIGに認定された業界標準のRFテストセット
- Bluetooth core specification v5.1で追加された、Angle of Arrival/Angle of Departureをサポート
- Bluetoothテストモードで測定を実行されるループバックまたはTxモードをサポート

MT8852Bは、最新のBluetoothコア仕様のRF送受信特性を評価します。フルループバックに対応、高速測定ができます。



Virtual Signalling Tester

VirtualSTAR

Virtual Signalling Tester NR Software MX844030PC

仮想環境でのソフトウェア テストソリューション

- IoT機器や通信モジュールの基本的なプロトコルテストに最適
- ソフトウェアの迅速な更新と既存RTDシナリオの再利用により、開発とテストの効率が大幅に向上
- ソフトウェアベースの構成により、費用対効果の高い開発環境を実現
- 3GPP通信規格や先端技術との連携が容易で、将来の技術検証に対応可能

Virtual Signalling Test Solutionは、プロトコルスタックを仮想化することで各プロトコルレイヤをPC上で再現し、簡単・スピーディにプロトコル・テスト環境を実現できます。



マイクロ波サイトマスタ

S820E 1 MHz~8 GHz/14 GHz/20 GHz/30 GHz/40 GHz

マイクロ波の伝送路やアンテナの問題を解決

- 周波数範囲 : 1 MHz~8 GHz、14 GHz、20 GHz、30 GHz、40 GHz
- 20 MHz~40 GHzの全帯域で110 dBのダイナミックレンジを実現
- 1ポート測定 : リターンロス、VSWR、ケーブルロス、障害位置検出 (DTF)、スミスチャート、位相
- 2ポート測定 : 伝送特性、USBセンサ使用の伝送特性
- フル2ポート測定 : ベクトルネットワークアナライザ機能
- 導波管への対応



S820Eは、周波数オプションの選択により1 MHz~8 GHz/14 GHz/20 GHz/30 GHz/40 GHzまでの広い帯域を広いダイナミックレンジでカバーするケーブル・アンテナアナライザです。ベクトルネットワークアナライザ機能を搭載することで、フル2ポート (4Sパラメータ) 測定が可能になります。USBやイーサネットを備え、データの取り扱いやリモート制御もできます。





LMRマスタ

S412E 9 kHz~1.6 GHz (スペクトラムアナライザ)、500 kHz~1.6 GHz (1パス2ポートVNA)、500 kHz~1.6 GHz (信号発生器)

陸上移動無線 (LMR) の狭帯域アナログFM無線の保守点検に

- スペクトラム解析とVNA、さらに信号発生器を一つの筐体に納めたアナライザモデル
- 陸上移動無線 (LMR) 信号解析：P25、P25 phase25、NXDN、DMR (Moto TRBO)、TETRA、PTC-ITCR、PTC-ACES、NBFM、FDD&TDD LTE
- VNA：リターンロス、VSWR、挿入損失、 S_{11}/S_{21} 、DTF
- 小型・軽量 (3.6 kg)、連続3時間以上のバッテリー動作

S412Eは、陸上移動無線 (LMR) や業務用移動無線 (PMR) のRF性能を現場で試験するのに適した機器で変調解析やスペクトラムアナライザ、1パス2ポートVNAの機能に加え、無線機の受信試験に必要な信号発生器も備えた多機能なハンドヘルドアナライザです。

無線機の保守点検やトラブルシューティングなど、1台でさまざまな用途に利用できます。



サイトマスタ

MS2085A 5 kHz~4 GHz/6 GHz (ケーブル・アンテナアナライザ)

MS2089A 5 kHz~4 GHz/6 GHz (ケーブル・アンテナアナライザ) + 9 kHz~4 GHz/6 GHz (スペクトラムアナライザ)

周波数6 GHzまでのケーブルやアンテナ系の問題解決をサポート

- 測定
 - 1ポート測定：リターンロス、VSWR、ケーブルロス、DTF、TDR、スミスチャート、位相
 - 伝送特性測定：2ポート伝送特性、USBセンサ使用の伝送特性
 - 1パス2ポート測定：ベクトルネットワークアナライザ
- 主要な日本メーカ製ケーブルを含んだケーブルリスト
- USB/パワーセンサ接続機能
- リアルタイムスペクトラムアナライザ 最大40 MHz帯域幅 (MS2089A)
- トラッキングジェネレータ機能 (MS2089A)
- LTE FDD/TDD解析機能、5G NR解析機能 (MS2089A)
- スマート測定：占有帯域幅、チャンネルパワー、電界強度 (MS2089A)



MS2085A/MS2089Aは、サイトマスタシリーズの最新モデルです。歴代サイトマスタ同様に、信頼性と再現性の高い測定ができます。リターンロス、VSWR、ケーブルロス、DTF、TDRに加え新たにベクトルネットワークアナライザ (VNA) 機能を搭載できるようになりました。VNA機能は1パス2ポート測定で、被測定物の伝送、反射、位相などの測定をフィールドやラボで高精度に行えます。

スペクトラムアナライザモード付きのMS2089Aは、オプションでリアルタイムスペクトラムアナライザ、干渉波探索、LTE FDD/TDD解析機能、5G NR解析機能などの多彩な機能を搭載することができます。

通信システムの建設、保守、電界強度測定、トラブルシューティング、スペクトラムクリアリングなど、さまざまな用途でご使用いただけます。

サイトマスタ

S331L 2 MHz~4 GHz

ケーブル・アンテナアナライザの業界標準

- 8時間のバッテリー動作
- 周波数範囲：2 MHz~4 GHz
- DTF機能によりケーブルの障害位置を測定
- B5サイズより小型で、2 kg以下と軽量

S331Lは、サイトマスタ本来の機能にフォーカスし、低コスト、小型・軽量を実現するとともに8時間の長時間バッテリー動作ができます。従来機のデータフォーマットや測定インターフェースも継承し、使いやすいケーブル・アンテナアナライザです。



サイトマスタ

S331P 150 kHz~4 GHz/6 GHz

USB接続のコンパクトなケーブル・アンテナアナライザ

- 歴代サイトマスタ™の中で最小、最軽量、高速掃引を実現
- DUTへ直接接続できるので、位相安定ケーブルが不要
- PCのUSBインターフェースによる電源供給 (バッテリーが不要)
- 頑丈で信頼できる構造



*：タブレットは、本製品に含まれていません

S331Pは、ポケットサイズのケーブル・アンテナアナライザです。サイトマスタファミリの中で、最小、最軽量、高速掃引で、コスト効率が良いサイトマスタです。Windows 7、8、10、11タブレット端末、ノートPC、またはデスクトップPCのUSBから電源供給されるため、バッテリーは不要です。150 kHz~4 GHzと150 kHz~6 GHzの2種類のモデルがあります。下限周波数は150 kHzから設定可能で低周波無線通信アプリケーションから、5 GHz帯の免許不要なLTE-Uなどの高周波アプリケーションまで測定できる、小型ヘッドレスタイプのサイトマスタです。

シグナルアナライザ



MS2850Aシリーズ (MS2850A-047/046) 9 kHz~32 GHz/44.5 GHz

広帯域信号解析を優れたダイナミックレンジとフラットネス性能で実現

- 優れたフラットネス性能
振幅フラットネス: ± 1.2 dB (公称値)、位相フラットネス: 5° p-p (公称値)
中心周波数: 28 GHz、中心周波数 ± 500 MHzにおいて
- 広いダイナミックレンジ: 140 dB以上@28 GHz
(ADCクリッピング・レベルと表示平均雑音レベルの差)
- 解析帯域幅: 255 MHz (標準)、510 MHz (オプション)、1 GHz (オプション)
- 測定アプリケーション (オプション): 変調解析 (5G、LTE、LTE-Advanced、W-CDMA、GSM、ベクトル変調解析など)、位相雑音測定、雑音指数 (NF) 測定、Noise Floor Reduction機能など



MS2850A-047/046は、最大1 GHzの解析帯域幅と優れたフラットネス性能を実現したスペクトラムアナライザ/シグナルアナライザです。この性能により5Gや衛星通信など、次世代の広帯域通信システムにおける各信号の振幅や位相をより正確に測定できます。信号解析のほかに衛星通信などでは複数の周波数をモニタリングするデジタイザ用途としても活用できます。取得した大容量のデータは高速データ転送用外部インターフェースPCIe/USB3.0オプションにより従来の100倍速いスピードで外部PCへ転送できます。

シグナルアナライザ



MS2840Aシリーズ (MS2840A-040/041) 9 kHz~3.6 GHz/6 GHz

ミドルレンジクラスでは実現し得なかった、非常に優れた位相雑音性能を実現

- 位相雑音: -140 dBc/Hz@150 MHz、10 kHzオフセット (MS2840A-066を使用、meas.)
 -138 dBc/Hz@1 GHz、10 kHzオフセット (MS2840A-066を使用、meas.)
 -123 dBc/Hz@1 GHz、10 kHzオフセット (標準)
- 解析帯域幅: 31.25 MHz (標準)、最大125 MHz (オプション)
- 測定アプリケーション (オプション):
位相雑音測定、雑音指数 (NF) 測定、ベクトル変調・アナログ変調 (FM/ Φ M/AM) 解析、ISDB-T解析、Noise Floor Reduction、内蔵ベクトル/アナログ信号発生器、BER測定など



MS2840A-041

MS2840A-040/041は、ミドルレンジモデルで最高クラスの位相雑音性能を実現したスペクトラムアナライザです。従来はハイエンドモデルを選択していた狭帯域無線などの無線機や発振器の開発・製造用途のほか、無線機の基礎研究用途として、高いコストパフォーマンスで活用できます。また、1世代以上前のハイエンドモデルの置き換えにも最適です。31.25 MHz解析帯域幅のシグナルアナライザ機能を標準で内蔵しており、オプションで内蔵のベクトル信号発生器やアナログ信号発生器を用意しています。

シグナルアナライザ



MS2840Aシリーズ (MS2840A-044/046) 9 kHz~26.5 GHz/44.5 GHz

新設計シンセサイザにより、卓越した位相雑音性能を実現

- 位相雑音: -123 dBc/Hz@1 GHz、10 kHzオフセット
- 解析帯域幅: 31.25 MHz (標準)、最大125 MHz (オプション)
- 測定アプリケーション (オプション): パルスレーダ測定、位相雑音測定、雑音指数 (NF) 測定、ベクトル変調・アナログ変調 (FM/ Φ M/AM) 解析、ISDB-T解析、Noise Floor Reduction、BER測定など



MS2840A-046

MS2840A-044/046は、ミドルレンジモデルで最高クラスの位相雑音性能を実現したスペクトラムアナライザです。優れた位相雑音性能を持つマイクロ波帯のレーダ/衛星通信/無線バックホールや、キャリア近傍のスプリアス測定のため測定器の性能が重視されるV/UHF帯の業務用無線機など、幅広い周波数範囲の送信機の測定に使用できます。

シグナルアナライザ



MS2830Aシリーズ (MS2830A-040/041/043/044/045) 9 kHz~3.6/6/13.5/26.5/43 GHz

狭帯域無線のスプリアス測定*や、各種無線装置の送信評価/受信評価をサポート

- 位相雑音: -109 dBc/Hz@500 MHz、1 kHzオフセット*
 -118 dBc/Hz@500 MHz、10 kHzオフセット*
 -133 dBc/Hz@500 MHz、100 kHzオフセット* * : 低位相雑音 MS2830A-066が必要
- 測定アプリケーション (オプション): 変調解析 (LTE/LTE-Advanced、ISDB-T、アナログ変調、ベクトル変調など)、雑音指数 (NF) 測定、内蔵オーディオアナライザ、内蔵ベクトル/アナログ信号発生器、BER測定、内蔵信号発生器連携機能など



MS2830A-041

多くの測定アプリケーションを用意しているMS2830Aシリーズは、さまざまな用途に活用できるコストパフォーマンスに優れたシグナルアナライザです。3.6/6/13.5 GHzモデルは、狭帯域無線のスプリアス測定に対応し、セルラや無線LAN、デジタル放送 (ISDB-T) を含む各種デジタル無線装置のほか、業務用無線機 (アナログ/デジタル) や特定小電力無線モジュールの開発・製造・保守時の送信評価に活用いただけます。また、アナログ/ベクトル信号発生器を内蔵することで受信評価にも活用できるほか、雑音指数 (NF) 測定機能などを搭載することで、さらに用途を拡大できます。26.5 GHz/43 GHzモデルは、特にマイクロ波/ミリ波帯無線装置の製造・保守時の送信評価に活用でき、デジタル無線装置の評価に必要な各種測定アプリケーションも搭載できます。

MS2830Aは標準的なスペクトラムアナライザとしてご使用いただけるほか、業務用無線やデジタル放送、マイクロ波/ミリ波無線などの分野において最適なシグナルアナライザです。





フィールドマスタ™

MS2070A 9 kHz～3 GHz

ハンドヘルドRFスペクトラムアナライザ

- レコード/プレイバックによる測定データの連続保存・再生
- スマート測定：チャンネルパワー、占有帯域幅、隣接チャンネルパワー、スペクトラムエミッション、C/I、電界強度測定
- AM/FM変調解析機能
- 指向性アンテナを使用した干渉波探索
- USBパワーセンサを接続し、送信機のパワーを高確度で測定



MS2070Aは、3 GHzまでのスペクトラムアナライザで、汎用性と高い性能・機能を提供します。

10インチの大画面高解像度タッチスクリーンは、測定画面が見やすく、操作性に優れています。重量は4 kg未満、標準搭載のバッテリーで約3時間動作可能です。ソフトケースに収められており、埃、水滴などの影響を受けにくいため、フィールドでの測定に最適です。また、背面のチルトスタンドを利用して自立できるので、実験室などでの利用にも適しています。

フィールドマスタ™

MS2080A 9 kHz～4 GHz/6 GHz

ハンドヘルドRFスペクトラムアナライザ

- 最大40 MHz帯域幅RTSA (リアルタイム スペクトラムアナライザ)
- レコード/プレイバック機能
- カバレッジマッピング
- 干渉解析機能
- AM/FM解析機能
- トラッキングジェネレータ機能
- 5GNR解析 (～6 GHz)
- LTE FDD/TDD解析
- USBパワーセンサ接続機能
- USBケーブル アンテナアナライザ接続機能



MS2080Aは、フィールドで頻繁に使用するさまざまな測定機能をひとつの筐体に統合したスペクトラムアナライザです。作業者はひとつのユーザインタフェースで複数の測定を実施できるため、フィールドへいくつもの機器を持ち運ぶ必要がなく、現場作業の効率が上がります。

MS2080Aは、アンリツのフィールド測定器を長年開発してきた実績・知見を基に開発されました。フィールドでの作業時に受ける可能性のある衝撃や打撃に耐えるように設計されています。重量が4 kg未満と軽量、コンパクトで持ち運びに便利です。オプションのショルダーハーネスをソフトケースに装着すれば、屋外での長時間の使用も楽になります。市販のモバイルバッテリーを使用すると、6時間以上の連続稼働も可能です。また、ソフトケースを装着するとIP52の防塵・防滴性能を発揮します。これらフィールドでの測定に適した設計により、作業者は場所を選ばずに、必要な測定を実行できます。

フィールドマスタ プロ™

MS2090A 9 kHz～9/14/20/26.5/32/43.5/54 GHz

5GNR基地局試験、最大150 MHzスパン設定が可能なリアルタイムスペアナ

- 高速・高性能スペクトラムアナライザ
- レコード/プレイバック機能
- 5GNR解析機能/LTE FDD/TDD解析機能
- RTSA (リアルタイムスペアナ) 帯域幅：22 MHz (標準)、55、120、150 MHz (オプションによる)
- ゼロスパン 最小スパン設定：60 nsec



MS2090Aは、従来の小型ハンドヘルド測定器では不可能だった高いパフォーマンスを提供します。9 kHz～最大54 GHzの広い周波数範囲を切れ目なくカバーし、5Gテストの諸課題に 대응だけでなく、無線バックホール、航空宇宙/防衛システム、衛星システム、レーダを含め今日使用されているさまざまな無線技術をサポートできるよう設計されています。

MS2090Aは、表示平均ノイズレベル (DANL)、3次相互変調歪 (TOI) など最高レベルのRF性能を実現し、スペクトログラム表示機能、チャンネルパワーおよび占有帯域幅などの豊富な測定機能も備えています。これにより、無線機評価、干渉電波調査、アンテナアライメント、高調波、歪みなどさまざまな測定に活用できます。リアルタイム・スペクトラムアナライザ (RTSA) のスパン幅は最大150 MHz (オプション) までであり、2.4 GHz帯ISMバンド全体をカバーできます。IQキャプチャ機能も活用するとフィールドで取得した信号をより詳細に解析できます。

スペクトラムマスタ



MS2760A/62A-0032	9 kHz/6 GHz~32 GHz	MS2760A/62A-0090	9 kHz/6 GHz~90 GHz
MS2760A/62A-0044	9 kHz/6 GHz~44 GHz	MS2760A/62A-0110	9 kHz/6 GHz~110 GHz
MS2760A/62A-0050	9 kHz/6 GHz~50 GHz	MS2760A/62A-0145	9 kHz/6 GHz~145 GHz
MS2760A/62A-0070	9 kHz/6 GHz~70 GHz	MS2760A/62A-0170	9 kHz/6 GHz~170 GHz

ミリ波スペクトラムを手の中に

- 超小型軽量
- 1つのRFコネクタで、9 kHzから170 GHzまでの広帯域信号入力が可能
- USBでPCと接続するだけの簡単セットアップ
- 全帯域に渡ってフラットなノイズフロア
- ミリ波レーダ/センサのフィールドテストに最適



MS2760Aは、非線形線路の独自技術を使用した周波数変換MMICにより9 kHz~170 GHzの広帯域周波数範囲と手のひらサイズの小型軽量を同時に実現しました。従来スペアナとミキサを組み合わせたシステムでは機器構成が複雑で、測定周波数が変わると機器交換が必要な場合もありました。MS2760A/62Aでは1つのRFコネクタで広帯域をカバーしますので、このような手間は不要で、PCとUSBで接続するだけですぐに使用できます。また、この小型サイズによって従来では難しかった被測定物への直接接続も可能になり、測定ケーブルを省くこともできるようになりました。MS2762Aは、MS2760Aに比べ90 GHzにおいて、約9 dBノイズフロアが改善されています。

スペクトラムマスタ

MS2720T 9 kHz~9 GHz/13 GHz/20 GHz

高性能コンパクトサイズ、スペクトラムアナライザ

- マイクロ波 (9 kHz~20 GHz) をカバー
- 広ダイナミックレンジ: 106 dB*
- 高相雑音性能 (9 GHzモデル)
- オプションにより、各種変調解析機能・RF測定機能を搭載可能
LTE、W-CDMA
- トラッキングジェネレータ機能 (CW信号源)、妨害波解析機能など

* : 2/3 (TOI - DANL), RBW : 1 Hz



MS2720Tは、9 kHz~20 GHzまでの周波数範囲をカバーし、モバイル基地局の登録点検やマイクロ波回線保守など、さまざまなフィールド測定を必要とする環境や用途においても高確度な性能を提供します。9 GHzモデルは、高相雑音性能により新スプリアス試験に対応できます。

リモートスペクトラムモニタ

MS27101A/MS27102A/MS27103Aのみ



MS27100A/MS27101A/MS27102A/MS27103A 9 kHz~6 GHz

スペクトラムモニタリング専用スペクトラムアナライザ 無線通信障害原因の調査に

- 遠隔操作でスペクトラムアナライザを操作
- 長期スペクトラムモニタリング
- 複数台を組み合わせ、TDOAにより干渉波源の位置を推定
- 基板ボードタイプ (MS27100A)、ハーフラック (MS27101A)、
屋外設置タイプ (MS27102A)、最大24ポート (MS27103A)



MS27100A



MS27102A



MS27101A



MS27103A

MS27100A/MS27101A/MS27102A/MS27103Aは、スペクトラムモニタリング専用のスペクトラムアナライザです。測定拠点到に据え付けたMS27100A/MS27101A/MS27102A/MS27103Aをネットワーク経由でオフィスから遠隔制御することにより、現地に赴かず測定ができます。専用ソフトウェアの使用により長時間の電波監視記録の取得や、複数台の機器情報から調査対象の信号発生場所を推測することもできます。MS27100Aは、基板ボードタイプでシステム機器などへの組み込みができます。MS27101Aは、筐体サイズがハーフラック仕様で屋内に設置したラックスペースに収納ができ、MS27102Aは、防水筐体で屋外に設置ができ、MS27103Aは、最大24ポートまで使用できます。また、さまざまな種類のアンテナを使用して幅広い測定ができます。

リモートスペクトラムモニタ

MS27201A 9 kHz~9/14/20/26.5/32/43.5/54 GHz

スペクトラムモニタリング専用スペクトラムアナライザ 最大54 GHzまで対応

- 専用ソフトウェアを使用して長期のスペクトラムモニタに対応
- WindowsベースのPC GUIアプリケーションソフトウェアでコントロール
- リアルタイムスペクトラムアナライザ (RTSA)、IQキャプチャ/ストリーミング 最大150 MHz帯域幅
- 19インチラックマウント筐体スペクトラムアナライザ



MS27201Aは、最大54 GHzまでの広域スペクトラムモニタリング専用のスペクトラムアナライザです。測定拠点到に据え付けたMS27201Aをネットワーク経由でオフィスから遠隔制御することにより、現地に赴かず測定ができます。専用のソフトウェアを使用することで、長時間の電波監視記録の取得や複数台の機器を利用して信号発生場所を推測することもできます。MS27201Aは、長期モニタリングに適したコンパクトな19インチ幅、高さ2Uのラックマウント型で最小限のスペースでシステムに設置でき、また低電力なので、ラック内の温度上昇を最小限に抑えます。





ベクトルネットワークアナライザ

MS4640Bシリーズ 70 kHz~20 GHz/40 GHz/70 GHz

半導体パラメータの特性化および研究開発に

- 70 kHzから20/40/70 GHzまで性能保証された広帯域性
- 最大20 μ s/ポイントの測定スピード
- 100 dB(代表値)のダイナミックレンジ@70 GHz
- 真の差動測定
- 高性能パルス測定、2.5 ns分解能

MS4640Bシリーズは、70 kHzから70 GHzまでを高速掃引できます。

今までは一度に解析ができなかったDC領域に近接した低い周波数から、マイクロ波・ミリ波の70 GHzまでの解析が高速にできます。オプションで最小2.5 nsの分解能を持つ高性能パルス測定、真の差動測定にも対応できます。



広帯域/ミリ波 ベクトルネットワークアナライザ

ME7838AX/D/Gシリーズ 70 kHz~125 GHz/145 GHz/220 GHz

プローバシステムを使用するオンウェハのデバイスの測定に

- 広帯域な周波数範囲：70 kHz~125 GHz/145 GHz/220 GHz
- ポート数：2ポート、4ポート
- 広ダイナミックレンジ：約100 dBを実現
- 高速掃引：160 ms(データポイント：401点、IFBW：1 MHz、2ポート校正時)
- わずか300 gのミリ波モジュールでプローブステーションへ柔軟に搭載

ME7838AX/D/Gは、高速次世代通信システムや車載レーダ、電波天文学におけるミリ波レーダなどで使用される、各種デバイスの開発でのモデリングや特性評価に適した測定器です。導波管モジュールでは不可能だった広帯域一括掃引により測定値の連続性を実現します。



1ポートUSBベクトルネットワークアナライザ

MS46121B 150 kHz~6 GHz

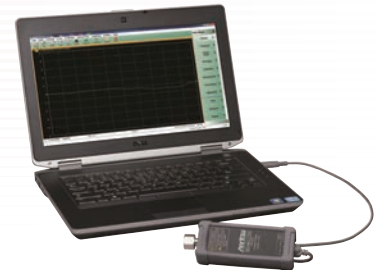
複数の1ポートデバイスを並列でテスト可能

ー テストの生産性とスループットを向上

- 150 kHz~6 GHzの周波数オプションを備えた1ポートVNA
- 外部PC制御*、複数のMS46121Bを並列制御可能で、優れたマルチサイトスループットを実現
- 小型・軽量の筐体で、DUT(被試験デバイス)への直接接続が可能
- スカラー通過測定が可能(オプション21)
- 本体にデータ保存機能がないため、セキュアな用途でのデータ消去が不要
- 標準のバンドパス・タイムドメインにより、故障箇所の特がより簡単かつ迅速に
- ShockLine™シリーズ共通のGUIおよびSCPIインタフェース

*：PCIは、お客様にてご用意ください。

MS46121Bは、PC制御型の1ポートShockLineベクトルネットワークアナライザで、150 kHz~6 GHzの周波数範囲をカバーします。低コストかつコンパクトで、VNAポートをDUTに直接接続でき、高精度な1ポート測定を提供します。製造・エンジニアリング・教育分野のRFおよびマイクロ波アプリケーションを対象としていて、特にパッシブデバイスのテストに適しています。



1ポートUSBベクトルネットワークアナライザ

MS46131Aシリーズ 1 MHz~8 GHz/20 GHz/43.5 GHz

複数の1ポートデバイスを並列でテスト可能 ー 軽量・コンパクトな1ポートVNA

- 1 MHz~8/20/43.5 GHzの周波数オプションを備えた1ポートVNA
- Extended-K™ポートにより43.5 GHzまでの性能保証
- 外部PC制御*、複数のMS46131Aを並列制御可能で、優れたマルチサイトスループットを実現
- 小型・軽量の筐体で、DUT(被試験デバイス)への直接接続が可能
- 本体にデータ保存機能がないため、セキュアな用途でのデータ消去が不要
- タイムドメイン(オプション2)により、故障箇所の特がより簡単かつ迅速に
- ShockLine™シリーズ共通のGUIおよびSCPIインタフェース

*：PCIは、お客様にてご用意ください。

MS46131Aは、1 MHz~8/20/43.5 GHzの周波数範囲に対応した3つのモデルで構成されています。小型・軽量で持ち運びやすいため、VNAポートをDUTに直接接続できます。これによって測定系が簡素化し、測定の安定性が向上します。製造・エンジニアリング・教育分野における1ポートのRFおよびマイクロ波アプリケーションに最適です。3モデルとも、高速スイープと優れた補正後の方向性を備えているため、パッシブな5Gミリ波コンポーネントの測定を含む、さまざまな1ポートデバイスのテストに適しています。



2ポート モジュラー ベクトルネットワークアナライザ

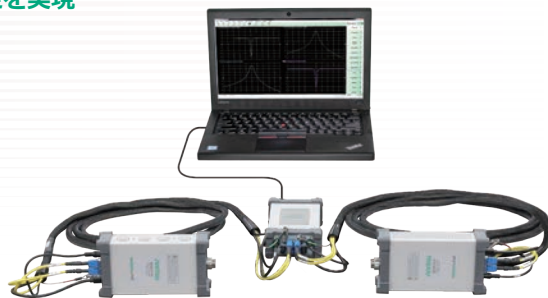


ME786xAシリーズ 1 MHz~8 GHz/20 GHz/43.5 GHz

2ポートUSB VNAシステム — 最大100メートルの距離で位相同期測定を実現

- 1 MHz~8/20/43.5 GHzの周波数オプションを備えた2ポートVNA
- PhaseLync™同期技術により、テストポートを最大100メートル離して使用可能
- 小型・軽量の筐体により、DUT（被試験デバイス）への直接接続が可能で、長いテストポートケーブルが不要
- Extended-K™ポートにより43.5 GHzまでの性能保証
- 外部PC制御*
- 本体にデータ保存機能がないため、セキュアな用途でのデータ消去が不要
- SmartCal™自動校正ユニットにより、校正とセットアップ時間を短縮
- ShockLine™シリーズ共通のGUIおよびSCPIインタフェース

* : PCは、お客様にてご用意ください。



ME7868A/ME7869Aシステムは、アンリツのExtended-Kコンポーネントを活用し、1 MHz~43.5 GHzの性能保証を提供する初の分散型2ポートVNAソリューションです。PhaseLync™技術により、2台の1ポート USB VNA MS46131Aを同期させ、最大100メートルの距離でベクトル測定を実施できます。従来の長いテストポートケーブルは不要です。これにより、ケーブル損失の回避、測定の安定性向上、およびセットアップコストの削減が可能になります。さらに、タイムドメイン（オプション2）により、高解像度のTDR相当の表示が可能で、不連続点の特性評価に適しています。本体にデータ保存機能がないため、セキュアな用途でのデータ消去が不要です。また、MS46131A（1ポート）×2の構成とし、二つの反射測定を並行して行うことができます。

2ポート USB ベクトルネットワークアナライザ



MS46122Bシリーズ 1 MHz~8 GHz/20 GHz/43.5 GHz

1Uサイズの2ポート コンパクト ベクトルネットワークアナライザ

- 1 MHz~8/20/43.5 GHzの周波数オプションを備えた2ポートVNA
- Extended-K™ポートにより43.5 GHzまで性能保証したコンパクトVNAシリーズ、コスト効率の高い測定を実現
- 外部PC制御*
- コンパクトな1Uサイズの筐体で、ベンチやラックスペースを効率的に活用
- 本体にデータ保存機能がないため、セキュアな用途でのデータ消去が不要
- SmartCal™自動校正ユニットにより、校正とセットアップ時間を短縮
- タイムドメイン（オプション2）により、故障箇所の特定がより簡単かつ迅速に
- ShockLine™シリーズ共通のGUIおよびSCPIインタフェース

* : PCは、お客様にてご用意ください。



MS46122Bは、1 MHz~8/20/43.5 GHzの周波数範囲に対応した3つのモデルで構成されています。製造・エンジニアリング・教育分野における、RFおよびマイクロ波パッシブデバイスのテストに適しています。

2ポート コンパクト ベクトルネットワークアナライザ



MS46322Bシリーズ 1 MHz~8 GHz/20 GHz/43.5 GHz

2Uサイズの2ポート エコノミー ベクトルネットワークアナライザシリーズ

- 1 MHz~8/20/43.5 GHzの周波数オプションを備えた2ポートVNA
- Extended-K™ポートにより43.5 GHzまでの性能保証
- コンパクトな2Uサイズの筐体で、ラックスペースを効率的に活用可能
- 外部モニター、キーボード、マウスで柔軟な操作環境を構築可能
- USBポートにより、ユーザ提供のモニター、キーボード、マウスとの接続が容易
- LANインタフェースによるリモート制御は、GPIBより高速
- SmartCal™自動校正ユニットにより、校正とセットアップ時間を短縮
- タイムドメイン（オプション2）により、故障箇所の特定がより簡単かつ迅速に
- ShockLine™シリーズ共通のGUIおよびSCPIインタフェース



MS46322Bは、1 MHz~8/20/43.5 GHzの周波数範囲に対応した3つのモデルで構成されています。製造・エンジニアリング・教育分野における、RFおよびマイクロ波パッシブデバイスのテストに適しています。



2ポート/4ポート ベクトルネットワークアナライザ



MS46522B/MS46524Bシリーズ 50 kHz~8.5 GHz/20 GHz/43.5 GHz、55 GHz~92 GHz

高性能・3Uサイズの2ポート/4ポートVNA — 50 kHz~43.5 GHzの周波数範囲に対応

- 50 kHz~8.5/20/43.5 GHzの周波数オプションを備えた2ポート/4ポートVNA
- Extended-K™ポートにより43.5 GHzまでの性能保証
- 業界最高水準のダイナミックレンジにより、高減衰デバイスの測定が可能
- 優れた補正後の方向性により、測定の不確かさを最小限に
- 外部モニター、キーボード、マウスで柔軟な操作環境を構築可能
- USBポートにより、ユーザ提供のモニター、キーボード、マウスとの接続が容易
- LANインターフェースによるリモート制御は、GPIBより高速
- SmartCal™自動校正ユニットにより、校正とセットアップ時間を短縮
- タイムドメイン（オプション2）により、故障箇所の特定がより簡単かつ迅速に
- ShockLine™シリーズ共通のGUIおよびSCPIインターフェース
- Eバンド 2ポートVNA 55 GHz~92 GHz (MS46522B オプション82、83)
 - EバンドおよびVバンドの主要部分をカバーする周波数範囲
 - 組み立て済みのテストシステムにより、セットアップミスを排除し信頼性を向上
 - テザー接続モジュールがDUT（被試験デバイス）に直接接続され、測定の安定性を向上

MS46522B/MS46524Bは、2ポートおよび4ポート対応の高性能ShockLine™ ベクトルネットワークアナライザです。最大92 GHzまで対応し、業界最高クラスのダイナミックレンジを備えています。モバイルネットワーク機器、モバイルデバイス、自動車用ケーブル、高速データインターコネクト、システム統合部品の設計・製造など、さまざまなテスト用途においてコスト削減と市場投入までの時間短縮に貢献します。



MS46522B



MS46524B



RF/マイクロ波信号発生器

MG362x1Aシリーズ 9 kHz~20 GHz/43.5 GHz/70 GHz

比類のない信号純度、周波数安定性を幅広い測定アプリケーションに提供

- 非常に低い位相雑音
- 原子時計の周波数安定性と精度
- オンサイトでのレベルおよび周波数の校正
- 非常に低い高調波とスプリアス

MG362x1Aには、新たに70 GHzに対応したモデル(MG36271A)が追加され、非常に優れた信号純度と周波数安定性を提供します。



EcoSyn™ Lite マイクロ波周波数シンセサイザ

MG36021A 10 MHz~20 GHz

コンパクトで高性能なCWマイクロ波周波数シンセサイザモジュール

- 位相雑音性能: -126 dBc/Hz (代表値) (10 GHz, 10 kHzオフセット)
- 非高調波スプリアス: -60 dBc (最大)
- 高速な周波数切り替え速度 (<50 μ s, トリガー付きリストモード)
- 最大+18 dBmの高出力パワー (20 GHz)

MG36021Aは、10 MHz~20 GHzのCWマイクロ波周波数シンセサイザモジュールです。Gbit級ADC/DAC試験、高速光通信システム、RF/microwaveトランシーバのLO用途、レーダRCS測定、アンテナ試験など、スペース制約のあるアプリケーションに最適です。



ベクトル信号発生器

MG3710E 100 kHz~2.7 GHz/4 GHz/6 GHz



マルチバンド、マルチシステム、マルチチャネル。進化する無線機器の試験コストを低減

- RF変調帯域幅: 160 MHz*/120 MHz * : MX370111A/MX370111A-002使用時
- ACLR: -68 dBc (W-CDMA, TestModel1, 64DPCH, 2 GHz)
- SSB位相雑音: <-131 dBc/Hz (代表値) (1 GHz, 20 kHzオフセット, CW)
- 豊富な標準内蔵波形パターン、オプションで拡張も可能
- 1台で希望波 + 妨害波を出力できる2波加算機能を内蔵
- 1台で最大2つのRF出力を内蔵。マルチシステムの評価に
- BER測定器を内蔵

MG3710Eは、周波数上限6 GHz、RF変調帯域幅160 MHz/120 MHzのベースバンド発生器を内蔵した任意波形のベクトル信号発生器です。優れたACLR、SSB位相雑音性能は、広帯域・狭帯域通信それぞれの測定における信号発生器の影響を低減し、テストマージンと歩留りを改善します。5GやLTEなど移動通信はもちろん、業務用無線に代表される狭帯域通信やWLANなど、さまざまな無線システムの信号を出力できます。



アナログ信号発生器

MG3740A 100 kHz~2.7 GHz/4 GHz/6 GHz

多彩なアナログ変調機能、優れた拡張性 & 汎用性

- AM/FM/ΦM/パルス機能を標準サポート
- 追加アナログ変調入力
AM + FM, AM + ΦM, Internal 1 + Internal 2, Internal + External * : FM + ΦMは不可
- デュアルRF出力オプション: 最大2つのRF出力 (1stRF/2ndRF) を内蔵可能
- 狭帯域デジタル変調機能 (RF変調帯域幅: 2 MHz)
- BER測定機能 (入力ビットレート: 100 bps~40 Mbps)
- USBタイプのパワーセンサをサポート (別売)

MG3740Aは、アナログ変調 (AM/FM/ΦM) 機能、パルス変調 (PM) 機能を標準サポートし、オプションで外部信号入力による変調を追加できます。さらにデュアルRF出力、業務用無線などの狭帯域デジタル変調、BER測定機能、USBパワーメータなど優れた拡張性と汎用性を実現しています。



パワーメータ

ML2437A/ML2438A 10 MHz~50 GHz

リアルタイムパワーおよび広ダイナミックレンジのパワー測定

- 広ダイナミックレンジ : 90 dB (スタンダードタイプ、ダイオードセンサ使用時)

ML2437A/ML2438Aは、確度、速度、および柔軟性を兼ね備えてCWパワー測定をはじめ、各種変調波の実効電力測定が可能な低コストパワーメータです。

サーマルセンサやユニバーサルダイオードセンサなど、測定目的に応じ選択できる多様なパワーセンサにより、最大50 GHz、測定レベル範囲は-70~+20 dBmをカバーします。



通過型パワーセンサ

MA24103A/MA24105A 25 MHz~1 GHz (MA24103A) /350 MHz~4 GHz (MA24105A)

150 Wの大電力対応通過型パワーセンサで、無線機平均出力電力とVSWRや反射電力を同時測定可能

- 最大150 WまでのRMS平均電力測定
- 無線機出力電力とVSWR/反射電力を同時測定し不具合診断に最適
- 無線機運用状態でも使用できるので、無線設備の動作モニタリングにも使用可能
- 周波数範囲に応じて2機種から選択可能

MA24103A/MA24105Aは、無線機とアンテナシステムの間に設置して、無線機の出力電力とアンテナシステムのVSWR/反射電力を同時に測定することができるため、無線システム全体の建設や保守、また経時変化モニタリング、トラブルシューティングなどにご活用いただけます。



USBパワーセンサ

MA24106A 50 MHz~6 GHz

LTE信号などの信号平均電力を測定可能

- ダイナミックレンジ 63 dB以上の実効値 (RMS) 測定でCWやLTEなどの変調波の電力を精度良く測定
- 移動体通信の建設や保守携帯電話や一般的なRFデバイスなど広範な用途に使用可能
- 高耐電力と静電気保護回路により、堅牢性と高い信頼性を実現
- 低消費電力 (100 mA) でノートPCのバッテリー寿命に貢献

MA24106Aは、USBでPCやアンリツのハンドヘルドスペクトラムアナライザに接続して使用することができます。PCで使用する場合、PowerXpert™ (無料ソフト) を使用します。従来のサーマルセンサの代替として、CWやLTE信号のRMSパワー測定に最適です。



マイクロ波USBパワーセンサ

MA24108A/MA24118A/MA24126A

10 MHz~8 GHz/18 GHz/26 GHz

PCやハンドヘルド測定器に接続可能

- 周波数範囲 : 10 MHz~8 GHz (MA24108A)
10 MHz~18 GHz (MA24118A)
10 MHz~26 GHz (MA24126A)
- サーマルセンサと同じTrueRMS測定が可能
- 内部/外部トリガ機能により、バーストの平均パワー測定
- 低消費電力駆動 (100 mA, typ.) のセンサ
- 広ダイナミックレンジ : -40~+20 dBm

MA24108A/MA24118A/MA24126Aは、PCまたはアンリツのハンドヘルド製品に接続して、手軽に電力測定が可能なパワーメータです。



マイクロ波ユニバーサルUSBパワーセンサ

MA24208A/MA24218A 10 MHz~8 GHz/18 GHz

PCやハンドヘルド測定器に接続可能

- 周波数範囲：10 MHz~8 GHz (MA24208A)、10 MHz~18 GHz (MA24218A)
- 広ダイナミックレンジ：-60~+20 dBm
- 電力測定：サーマルセンサと同じTrueRMS測定
- 高速測定：> 1,600回/秒 (連続モード)
- 0 dBm校正不要



MA24200Aシリーズは、PCまたはアンリツのハンドヘルド測定器に接続して、手軽に電力測定ができます。

マイクロ波CW USBパワーセンサ

MA24330A/MA24340A/MA24350A 10 MHz~33 GHz/40 GHz/50 GHz

10 MHzから50 GHzまでのRF平均電力を、90 dBのダイナミックレンジで高速・高精度に測定

- 広い周波数帯域をカバー
- +20~-70 dBmまでの広ダイナミックレンジ
- CW平均電力測定
- 高速な測定速度：> 2,100回/秒 (連続モード)
> 5,600回/秒 (パッファモード)



MA24330A/MA24340A/MA24350Aは、10 MHz~33 GHzの周波数範囲、90 dBのダイナミックレンジを持ち、高速で正確な平均電力測定を行うよう設計されています。USBでPCやアンリツのハンドヘルドスペクトラムアナライザに接続して使用することができます。PCで使用する場合、PowerXpert™ (無料ソフト) を使用します。

USBピークパワーセンサ

MA24400シリーズ 50 MHz~6 GHz/18 GHz/40 GHz (MA24406A/08A/18A/19A/40A/41A)

広帯域変調信号や10 ns狭パルスのピーク電力や立ち上がり時間も高確度で測定可能

- 周波数範囲：50 MHz~6 GHz (MA24406A)
50 MHz~8 GHz (MA24408A)
50 MHz~18 GHz (MA24418A/MA24419A)
50 MHz~40 GHz (MA24440A/MA24441A)
- 連続100 MS/秒および有効サンプリングレート10 GS/秒
- 最大VBW 195 MHzでの立ち上がりは3 ns
- 立ち上がり/立ち下がりエッジ測定時間分解能：100 ps
- フルパルスプロファイル
- クレストファクタ、CCDF、および統計的測定



MA24400シリーズは合計6モデルあり、周波数、測定パワー範囲、VBWフィルタ帯域幅が異なり、ニーズに合わせて選択できます。

Power Master™ 周波数選択式パワーアナライザ

MA24507Aのみ



MA24507A/MA24510A 9 kHz~70 GHz/110 GHz

最高110 GHzまでのミリ波CW信号の簡易電力測定に

- 小型軽量 (155 mm × 84 mm × 27 mm、282 g)
- -90 dBmまでの微弱信号を測定できる優れた感度特性
- 周波数選択性があり、目的の信号周波数成分のみを測定
- PCソフトウェアPowerXpertを使用、最大6周波数チャンネルを切り替え測定

MA24507A/MA24510Aは、シンプルかつ低価格のミリ波信号パワー測定ソリューション、周波数選択性があり、目的の信号周波数成分のみを測定。ノイズフロアは、-90 dBmと高感度を実現しました。



関連ドキュメント

■コンポーネント、マイクロ波/ミリ波コネクタ



詳細はこちら

<https://www.anritsu.com/ja-JP/test-measurement/support/downloads/brochures-datasheets-and-catalogs/dwl21024>

■応用機器 - 各種コード、アダプタ類 / 電源プラグ / 筐体用アクセサリ



詳細はこちら

<https://www.anritsu.com/ja-JP/test-measurement/support/downloads/brochures-datasheets-and-catalogs/dwl21025>

■CEマーク・RoHS指令に適合しない製品



詳細はこちら

<https://www.anritsu.com/ja-JP/test-measurement/support/downloads/brochures-datasheets-and-catalogs/dwl21026>

■Precision RF & Microwave Components



詳細はこちら

<https://www.anritsu.com/ja-jp/test-measurement/support/downloads/brochures-datasheets-and-catalogs/dwl19010>

■当社製品の保証期間は、一部の製品を除き原則として納入後1年です。この期間中、通常の使用環境において故障が発生した場合は無償で修理いたします。ただし、取り扱い上の誤り、過失、あるいは火災・天災などによって生じた故障については有償とさせていただきます。なお、製品購入時のオプションとして延長保証サービスを提供しております。詳細は弊社営業窓口までお問い合わせください。



お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。
記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

<https://www.anritsu.com>

本社 〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1 TEL 046-223-1111
厚木 〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5
通信計測営業本部 TEL 046-296-1244 FAX 046-296-1239
通信計測営業本部 第1営業推進部 TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248
仙台 〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女2-11-2
通信計測営業本部 TEL 022-374-1255 FAX 022-374-1256
名古屋 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル
通信計測営業本部 TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485
大阪 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101 大同生命江坂ビル
通信計測営業本部 TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118
福岡 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-3-55 クレール福岡
通信計測営業本部 TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699

■カタログのご請求、価格・納期のお問い合わせは、下記または営業担当までお問い合わせください。

通信計測営業本部 第1営業推進部

TEL: 0120-133-099 (046-296-1208) FAX: 046-296-1248
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)
E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

■計測器の使用法、その他については、下記までお問い合わせください。

計測サポートセンター

TEL: 0120-827-221 (046-296-6640)
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)
E-mail: MDVPOST@anritsu.com

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。
また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

2605